

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

ユーザーのための研究開発をモットーに、境界領域におけるニーズに応えることで社会に貢献できる企業を目指す

売上高
380億円

営業利益
27億円

MGS製品売上比率
40%

ROE
8%水準

② 中長期の経営戦略

1. サステナビリティ経営推進

MORESCO Green SX製品の拡充とグローバル展開、サーキュラーエコノミー対応として2025年1月に広域認定事業者認定

3. 次世代事業創出

ライフサイエンス部門でナノエマルジョン技術商品化、オートファジー活性化薬導出を推進。次世代太陽電池向けペロブスカイト用封止材高性能化に注力

2. 製品ポートフォリオ高度化

2024年5月に機能材事業部と合成潤滑油事業部を統合し特殊潤滑油事業部を設置。半導体分野向けPFASフリー潤滑剤開発を推進

4. 業務プロセス革新

生成AIを活用したデータ駆動型アプローチでホットメルト接着剤開発を効率化。製造現場へのDX導入で故障予測と開発効率を向上

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性対応

- ・ トランプ政権による保護貿易主義強化の影響に対応
- ・ 中国景気回復遅れ、資源価格高止まりへの対応
- ・ 人手不足・物価上昇・金利上昇への経営戦略調整

② 社会課題への適応

- ・ 脱炭素取り組みの揺り戻しを注視しながら推進
- ・ 少子高齢化に伴う労働力不足への対応
- ・ 環境問題への意識対応とサステナビリティ経営

③ グローバル事業拡大

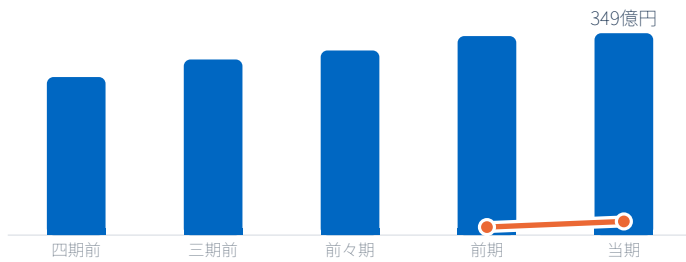
- ・ タイ・中国でのR&D体制強化
- ・ 中国新工場の生産安定化推進
- ・ 東南/南アジア・北米・中国での成長市場展開

面接で使えるポイント

- ・ 第10次中期経営計画で2026年度売上高380億円、MGS製品売上比率40%を目標に…
- ・ 2024年5月の特殊潤滑油事業部設置により、半導体向けPFASフリー潤滑剤開発など製品ポートフォリオ高度化を加速
- ・ 生成AIやDXを活用して業務プロセスを革新し、ホットメルト接着剤開発など「モレスコ・インフォマティクス」実現を目指している…

証券コード 5018

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
349億円営業利益率
6.8%財務健康度
41点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 53.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
711万円

石油・石炭製品内 7位/9社

平均年齢
44.7歳

石油・石炭製品内 4位/9社

平均勤続
15.0年

石油・石炭製品内 7位/9社

女性管理職
9.5%

石油・石炭製品内 2位/5社

男性育休
114.3%

石油・石炭製品内 1位/5社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: MORESCO[5018]: 独立役員届出書 2026年5月1

